

市長メッセージ



横須賀市長

上地克明

横須賀市は、神奈川県南東、三浦半島の中央部に位置し、三方は東京湾と相模湾に面しています。風光明媚で歴史遺産にも富み、農水産物にも恵まれ、人情味も豊かな魅力多いまちです。現在、この魅力をさらに高めるために、「海洋都市」、「音楽・スポーツ・エンターテインメント都市」、「個性ある地域コミュニティのある都市」を目指すまちづくりの3つの方向性として、取り組みを進めているところです。

さて、私は職員に対して常々、「忠恕の心」を持つことを求めています。「忠恕」とは孔子が唱えたもので、現代では「自分の良心に忠実であり、他人に対する思いやりが深いこと」と言われています。つまり、市民のことを我が事として考える、思いやりのある人間であってほしいということです。

今、時代はもの凄いスピードで、想像もできないような変化をしており、これまでの常識や経験が必ずしも通用しなくなっています。こうした中で、私たちは何を基準として市民のために働いていくのか。私は「忠恕の心」こそ、その判断基準であると思っています。どうすることが横須賀の将来につながるのか、市民のためになるのかを、職員一人ひとりが日々、自分自身で考え、実践することです。

「忠恕の心」を胸に、ともに横須賀市をもっとワクワクする魅力あるまちにしていきたいと思います。

横須賀市はこんな人を待っています！

目指すべき職員像

よこすかに愛される職員

- 横須賀に関わる全ての人から信頼される職員
- 横須賀のまちの未来のために全力を尽くす職員

求める3つの行動

- ① (思いやりを持って) 市民のことを我がことと考える。
- ② 「今、何が求められているか」を的確に把握する。
(市民の思い・ニーズ、時代の変化)
- ③ (どうすればできるかを) 自ら考え、スピード感と熱意をもって行動する。



採用時は「人間力(コミュニケーション、粘り強さ、前向きさ)」を重視します。